



ロータリーを通じて  
世界理解と平和を



WORLD UNDERSTANDING & PEACE THROUGH ROTARY

会長 新穂光一郎 幹事 藤川享胤 副会長・クラブ奉仕 内山喜一 職業奉仕 高岸三雄 社会奉仕 川村徳男 国際奉仕 斎藤利男 青少年奉仕 佐藤順治  
出席報告：会員 71 名 出席 50 名 出席率 70.42 % 前回出席率 91.55 % 修正出席 69 名 確定出席率 97.18 %

### 三笠宮寛仁親王ご講演

社会福祉法人友愛十字会総裁

場 所 第一イン・鶴岡

諸外国の福祉活動と比較して、我国の福祉活動が劣っている面は、施設面ではなくて我々国民の障害者に対する見方だと思えます。

それは障害者に対して同情の目で見ると、かわいそうと思う事。健常者が障害者に対して施しの精神で行う事。最も酷い事は差別をする事です。これからは、これらの事を無くすようにしなければなりません。日本の皇族はいろんな意味で差別されて居りますが、反面別な意味での自由さもありますので結構楽しくやって行けます。障害者に対しても障害そのものを現実的に認めてしまって“あなたは車椅子ですね”とか“脊椎損傷ですね”とはっきりと聞いてから付き合うようにした方が良いと思えます。福祉活動に対する考え方ですが無理にならないようにしながら余裕をもって行いべきで、自分の出来る範囲で協力してもらいたいと思えます。障害者に対しては正しい理解をする事が必要です。

我が福祉の仕事に携わる切掛けとなったのは或障害者の発表会に行きまして言語障害の少女の朗読を聞いてからです。その少女はたどたどしく相当の時間をかけて朗読を行い最後に“私の話を最後まで聞いていただきありがとうございます”と言ったのです。それまでの私の障害者への対し方は言語障害者にはなるべく話をさせないでやるのが思いやりだと間違った考え方をして居りました。

時間の余裕さえあれば言語障害者の話を聞いてやるのが最大の手助けになるのだと気が付いたのです。障害者の残存機能を向上させる為に手助けする事が最も重要なのです。

私のスキーの先生は片手がありませんが、スキーの技術員(スキーの指導員を教える先生)の資格をもって身障者手帳もなく頑張って活躍されています。身障者といえども努力する事によって充分社会に通用する技能を身につける事が可能なのです。これからの福祉活動は身障者と健常者が一緒になって残存機能の向上をめざして努力が出来るような環境を作り上げて行く事が大切な事だと思えます。身障者に対しては同情する事でもなく、施しの気持ちでもなく、障害を持っている者も健常者も共にボランティアをしながらお互いにギブ&テークの精神で社会に役立つ人間にならなければならないと思えます。身障者が今後めざすべき事は真の意味で独立しプロとして立派に社会に役立つ人間になれるように努力する事が大事です。

障害者の方々も健常者がやっている事に対してもっとトライして見る事が必要で、今迄の既成概念にとらわれずにどんどん健常者の社会に入り込むべきだと考えます。スポーツの面や演劇、音楽の面でも、もっと工夫を凝らして見る必要があります。福祉活動の中で寄附は出来るだけ一時金ではなく、長く続けてやる事が最も効果的な方法です。見栄を張ったりして無理をせずに自分自身の仕事を完全に行ってなお余裕のある者が楽しく福祉活動を行うべきです。上からのおしつけや義務感等で行うべきではありません。

政府の福祉政策は正しく行ってもらいたいと考えております。福祉のやりすぎはいけないと思えます。イギリスやデンマークは少しやりすぎだと思えます。日本の福祉政策はよりベターをめざしているので決してベストだとは思いませんが、最悪だとは思っていません。行政体の市に対しては政府政策を基にして人間的なつながりを重視して正しい予算を付けてもらいたいと思えます。例えば老人ホーム等の建設に際しては自然環境のみを重視して家族とのつながりや他の人々とのつながりを考慮しないのでは真の福祉にはつながらないと考えるからです。

最後に我々民間ができる事は啓蒙活動が最大の問題だと考えられます。正しく障害者を理解する為あらゆる機会をとりえて、障害者の話を家庭等でも話題にして思いやりのある子供に育て上げる環境を作る事が必要だと思えます。福祉活動は専門家だけが行うのではなく、みなさんも障害者の方々も一緒になって続けていく事が大切だと思えます。

庄内に空港を建設しましょう



石塚 敏彦 君

父の仕事の関係上、私の小学1年生の一年間は朝陽第三小学校に通学した。その後、鶴岡を離れ51才の年になるまで殆んど鶴岡に来る機会は得られなかった。しかし5年前から今度は仕事の関係で再び当地に居住することになったが、友人も無く、何かしっくり行かないものがある。

幸い今回、ロータリアンのメンバーに加えて頂いたのを機会に、ロータリーを通じて良き友を得たいと考えています。先輩諸兄のよきご指導をお願い致します。



池田 弘 君

入会して早一年近くなりますが、観念的には解っている事とは云え、未だ五里霧中と云う処。スポーツで云えば基礎技術に4、5年かかる事を思えばその中に理解出来て行く事だろうと思っています。

子供の時、丹毒で死帰りして以来、約55年間病気に罹る事無く大威張りして来た小生、今度の病気がショックで手術も7時間とか、健康管理には充分反省しなければと思いつつも元来呑み気な小生、手術の翌日より全然何もなかった前の状態に戻った事をいい事に全然反省の色無しと云った昨今の小生です。

## 例 会 メ モ

- 9月17日に、当クラブスポンサーに依る、中学校・高等学校の英語弁論大会が青年センターで行われます。会長が出席予定です。
- 11月22日に台中港区 R.C メンバーが来鶴の予定です。
- 先日出したニューブランズ・ウィックへの手紙の内容を発表。(来鶴要望)
- 9月27日、余目 R.C よりゴルフ大会の案内が来ておりますが、地区大会の同じ日になっていきます。
- 11月15日、八幡クラブ10周年記念式典への案内を兼ねて3名の方々が当クラブにメークされました。

## 幹 事 報 告

1. 鹿児島西ロータリークラブより会報到着。
2. I.G.Fのモデレーターとテーマが決まりました。
  - ㊦ クラブ奉仕 半田茂弥氏(鶴岡西)
    - 会員増強地区全体の伸びなやみを解決するためどうするか。
  - ㊧ 職業奉仕 伊藤春夫氏(酒田東)
    - 現況経済における職業奉仕とは
  - ㊨ 社会奉仕 菅原鉄之助氏(温海)
    - 地域の理解と認識を深めるには。
    - 地域のニーズに応えるには。
  - ㊩ 国際奉仕 加藤国雄氏(遊佐)
    - ロータリーを通じて世界理解と平和を実践する最も効果的な方法。
3. 昭和56年度田川地区中学校・高等学校、英語弁論大会開催  
9月17日(土) AM 9:00~PM 3:00  
鶴岡市青年センター於。  
スポンサーとして当クラブより賞状、カップを贈呈致します。
4. 次回例会9月15日は祭日にあたりますので休会致します。

## 鶴岡ローターアクトクラブ

会長 高橋茂雄君

決まるまで難航をくり返していた昭和56年度 R.A.C 年次大会が鶴岡 R.A.C をホストクラブとして、昭和56年11月22日、23日に湯の浜の亀屋ホテルを会場として開催することが決まりました。急に年次大会を開催したいと申し出て大変ご迷惑をおかけしました。これからも準備が進んでいくにつれて色々な願いをしてご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、よろしく願います。

現在は実質13名と少ないクラブ員一同で、力を合わせて年次大会を成功させようと精いっぱい努力しています。しかし年次大会を開催するにしても、通常の活動を行う場合にも、20名位の会員が、一番良いと思われたい。なんとか20名位に増やしたいと私達も努力していますが、ロータリアンの方々のご協力をよろしくお願いします。9月19日、本町一丁目、中国飯店を会場として鶴岡ローターアクトクラブの O.B 会発会式が行われます。多くの方々の参加をお願いします。

## 親 睦 活 動

- 9月15日の敬老の日に喜寿を迎えられました方々に記念品を贈り、今後ますますお元気で後輩のご指導をよろしく。  
鈴木善作君、斎藤藤四郎君、早坂源四郎君  
○ 先日行われました月山牧場での家族親睦会のスナップ写真



## ビ ジ タ ー

- 八幡 R.C 大島孝也君、佐藤杜也君、阿部喜久男君
- 温海 R.C 石黒実君
- 鶴岡 R.A.C 高橋茂雄君、佐藤温子君

## プログラム委員会より

- 9月22日 本日プログラム
- 9月29日 次週プログラム

- 庄内分区分 I.G.F (余目) 報告会
- 東北3地区連合年次大会(郡山) 報告会